

令和3年度 大阪市立阿倍野防災センター事業計画書

施設概要

施設名	大阪市立阿倍野防災センター
所在地	大阪市阿倍野区阿倍野筋3丁目13番23号
施設規模	阿倍野防災拠点の3階及び4階の一部 2,304 m ²
主な施設	市民の地震体験・学習施設

指定管理者

団体名	一般財団法人大阪消防振興協会、ノムラテクノ株式会社 大阪支店、ジェイ・アクシス株式会社共同事業体
主たる事務所の所在地	大阪市西区江戸堀1丁目24番18号
代表者	一般財団法人大阪消防振興協会 理事長 藤井 茂樹
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日

1 指定管理業務の実施

(1) 管理運営方針

阿倍野防災センター事業は、市民や企業の防災担当者等に災害時に必要な知識と技術を提供し、災害による被害の軽減につなげることが目的であり、共同事業体のそれぞれの専門性とノウハウのすべてを結集し、消防局が運営方針に掲げる市民が安心して暮らせる「災害のない安全なまち」「災害に強いまち」の実現に向け、取り組むことを方針とします。

(2) 職員の配置状況

ア 一般財団法人大阪消防振興協会

体験学習・研修訓練・企画広報・施設管理を効率的に運営できる職員を下記のとおり配置します。

(ア) 防災センター長（協会職員）	1 名
(イ) 防災センター長代理（協会職員）	1 名
(ウ) 管理担当（協会職員）	1 名
(エ) 防災学習担当（協会職員）	1 名
(オ) 防災研修担当（協会職員）	1 名

イ ノムラテクノ株式会社大阪支店

展示設備の定期保守点検や故障等の不具合発生時には、設備機器専門スタッフのうち必要な人員を派遣し対応します。

ウ ジェイ・アクシス株式会社

アテンド・スタッフは常時7名の配置で対応します。

(3) 施設管理状況

ア 建物管理

建物施設及び防災センター周辺の維持管理については、年度協定書に基づき適正に管理します。

イ 体験施設管理

年度協定書に基づく定期点検及び日常点検を実施し、重大な不具合等があれば遅滞なく消防局に報告します。

ウ 関係機関との連携

(ア) 複合施設あべのフォルサ全体の施設管理として、4局会議、実務者担当者会議等での連携を強化します。

(イ) 3局合同で毎月1回庁舎周辺の清掃活動を実施し、環境改善による職場づくり・まちづくりに努めます。

(ウ) 防災関係機関（海上保安庁・自衛隊・気象庁等）とのネットワークを構築し連携強化に努めます。

2 新型コロナウイルス感染症対策

(1) 防災体験学習エリア

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、コース内容、所要時間、人数等に一部制限を設けて実施します。また、新型コロナウイルス感染拡大の状況及び政府、大阪府・大阪市の方針により、予約受付の見合わせや、予約の取り消し等の可能性も考慮します。

(2) 防災研修訓練エリア

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、対策を行い防災研修室等の貸出を実施します。また、新型コロナウイルス感染拡大の状況及び政府、大阪府・大阪市の方針により、受付の見合わせや、貸出の取り消し等の可能性も考慮します。

3 来館者予想

(1) 防災体験学習エリア

ア 開館日数	298 日	(内臨時開館 3日間)
イ 休館日数	67 日	
ウ 来館者数	30,316 人	

新型コロナウイルス感染症対策で、コース等に制限を設けているため例年より来館者数は減少すると考えています。

(2) 防災研修訓練エリア

ア 開館日数	310 日	
イ 休館日数	55 日	
ウ 来館者数	21,284 人	

新型コロナウイルス感染症対策で、受講人数に制限を設けているため例年より来館

者数は減少すると考えています。

4 成果指標の達成について

大阪市立阿倍野防災センター指定管理業務基本協定書第3条に基づく成果指標を達成するよう努めてまいります。

成果指標	達成目的
防災体験学習エリア及び防災研修訓練エリア体験者のうち、「助かる力、助ける力が身に付くような知識技術を取得することができた」と答えた体験者の割合	80%以上

5 実施事業・自主事業

(1) 主なイベントの開催

ア 「キッズ&ファイアーイベント春」

春休み期間中の、幼児、小中学生やその家族を対象に防災イベント通じて災害に対する備え・「助ける力・助かる力」を学んでいただきます。

イ 「防災クイズチャレンジ」

小学生以上を対象に、防災に関するクイズチャレンジの開催
令和3年7月24日（土）、25日（日）の2日間

ウ 「大阪市消防局・海上保安庁・自衛隊・あべのタスカルによるコラボイベント」

夏休み期間中の、幼児、小中学生やその家族を対象に防災に関わる機関の最前線での活動状況等の理解を深めていただきます。

令和3年8月1日（日）～8日（日）の8日間を開催予定

※7日（土）、8日（日）は消防・自衛隊車両の展示を実施予定

エ 「シルバーエイジ・ファイアーイベント」

高齢者を災害から守ることを目的に、高齢者疑似体験や防火・防災展等を開催

令和3年9月18日（土）～20日（月・祝）の3日間

オ 「ガソリンの怖さ・スプレー缶の怖さを体験しよう！」

ガソリンや可燃性ガスの危険性を簡易実験装置で危険性の認識を高める研修会を開催

令和3年6月13日（日）

令和3年11月14日（日）

カ 「防火・防災かたりべの会」

大震災や各種災害を経験した元消防職員等を講師に招き、防火・防災について語り伝える会を開催

令和3年6月20日(日)

令和4年2月13日(火)

キ 「パパ・ママ応急手当教室」

乳幼児に対する応急手当講習を開催(年5回)

(2) 「防災講演会2022」の開催

日時：令和4年1月下旬の開催予定

場所：ヴィアール大阪

参加者：検討中

基調講演：講師及びテーマは検討中

(3) 防災特別展等の開催

ア 「防災週間」特別展 (令和3年9月1日～9月4日)

イ 「防火・防災図画展」 (令和3年11月1日～11月12日)

ウ 「防災とボランティア週間」特別展 (令和4年1月15日～1月21日)

6 収支計画書

(単位：円)

収入合計(A)		85,166,455
項目	業務委託収入	84,902,455
	自主事業1収入(防災用品販売手数料)	264,000
	自主事業2収入(自動販売機設置手数料)	351,120
支出合計(B)		84,902,455
項目	人件費	47,983,848
	物件費	36,918,607
	水道光熱費	10,384,913
	通信費	747,208
	消耗品費	1,671,239
	外注費	14,006,322
	その他	10,108,925

7 その他

(1) サービスの向上

ア 夏休み等来館者が多数見込まれる期間に臨時開館を行い、来館者のニーズに対応します。

イ 手話と翻訳機を活用して対応します。

ウ ご意見箱を設置し、市民の意見・要望等を受け、サービスの向上に努めま

す。

エ アンケートの意見・要望に基づき、サービスの向上に努めます。

オ 指導員全員が、防災士等の資格を取得し市民からの質問等に対応します。

(2) 管理経費の節減

新型コロナウイルス感染症対策によるコースの縮小・人数の制限や感染拡大の状況で来館者が館内不在の時は、不要な電力を控えて使用電力の削減で温室効果ガスの削減を図ります。

(3) 施設内安全管理及び衛生管理の向上

ア 「応急救護コーナー」で使用するネクタイ、タオル等を定期的に洗濯、消毒し、清潔保持に努めます。

イ 手指消毒液（容器）を各エリアに設置します。

ウ 新型コロナ感染症対策

- ・ 入館時、来館者の手指消毒及び検温を実施します。
- ・ 施設内の各機器は定期的に消毒・清拭を実施します。
- ・ 職員・アテンダントの検温を始業前・中間・終業時に実施し健康管理に努めます。
- ・ 館内の各種機器の操作をタッチペンに切り替えます。

エ 不審者侵入時の対策

- ・ 刺股を購入し、外部講師による防犯教室を実施します。

(4) モニタリングの実施

コース体験後にアンケートを実施し、体験者の満足度等を把握します。

(5) 個人情報保護への取組

ア (一財)大阪消防振興協会個人情報保護規程を遵守します。

イ (一財)大阪消防振興協会個人情報保護規程取扱要綱に基づく事務処理を徹底します。

ウ 申込書等の個人情報については、事務室の施錠保管庫に適切に保管します。

エ その他

- ・ (一財)大阪消防振興協会コンプライアンス規程及び要綱の制定(平成 25 年 10 月 1 日)
- ・ (一財)大阪消防振興協会内部通報に関する要綱の制定(平成 25 年 10 月 1 日)
- ・ (一財)大阪消防振興協会インターネット及び電子メール適正使用に関する要綱の制定(平成 25 年 10 月 1 日)

(6) その他の事項

ア 体験記録カードの新規作成

来館者の利用促進策として体験記録カードを作成発行し、来館時にもらえるスタンプが 5 個貯まれば記念品を贈呈し利用の促進を促します。

イ 小冊子「地震に備えて」の点訳本を視覚障がい者用に 10 冊作成し、貸し出

しを行ないます。

上記のとおり実施します。

指定管理者	所在地	大阪市西区江戸堀1丁目24番18号
	商号または名称	一般財団法人大阪消防振興協会
	代表者氏名	理事長 藤井 茂樹

	所在地	大阪市浪速区難波中2丁目10番70号
	商号または名称	ノムラテクノ株式会社大阪支店
	代表者氏名	支店長 秋月 忍

	所在地	愛知県あま市七宝町川部出屋敷69番地
	商号または名称	ジェイ・アクシス株式会社
	代表者氏名	代表取締役 赤羽 徹